

日本遠隔医療学会・平成 20 年度定期総会報告

以下の如く平成 20 年度定期総会を開催しましたので、報告します。

【日時】平成 20 年 10 月 12 日（日）午後 0 時 50 分～午後 1 時 20 分

【会場】岐阜市長良福光 2695-2 長良川国際会議場・4F 大会議室

【参加者数】JTТА2009 in Gifu 受付登録者総数は 263 名。

【次第および結果】

1. 原会長あいさつ

2. 石塚大会長あいさつ

3. JTТА2008 優秀論文発表

酒巻編集委員長から優秀論文 4 編の発表があった。

（別紙、優秀論文リストを参照。）

4. 会務報告

事務局担当東福寺理事が会務報告を行った。

（1）平成 19 年度活動報告・決算報告は日本遠隔医療学会雑誌 4 巻 1 号に掲載した。

（2）平成 19 年度の主な活動

・JTТА2007 in Okayama 開催

・事務局移転（信州大学医学部附属病院から高崎健康福祉大学健康福祉学部へ）

・遠隔診療ガイドラインを策定し、公表した。

（3）平成 20 年度活動状況

・会員数 名簿上は約 480 名、会費納入済みの正会員は 243 名。

・遠隔医療広報イベントの開催を計画中。

（2009 年 2 月 17 日・秋葉原コンベンションセンターを予定）

・JTТА2008 in Gifu を開催。

5. 会則改定について

以下の変更が承認された。平成 21 年 4 月 1 日より実施する。

第 6 条（役員）

1) 本会には次の役員をおく。

会長（理事長） 1 名

副会長 1 名

理事 10 名程度

監事 1 名

特別幹事 数名

2) 会長及び理事は、総会での選挙により選出する。選挙方法については、別に規定する。他に、理事長は理事会の承認を受けて若干名の理事を任命することができる。

- 3) 会長及び理事の任期は、総会選出の翌年度4月1日から1年であるが、会長は3期、理事および監事は5期までの選挙による再任を妨げない。
- 4) 監事は理事会の議を経て理事の中から理事長が委嘱する。監事は会計を監査する。
- 5) 特別幹事は、理事会が推薦した候補者を、所属する関係団体の承諾を得て理事長が委嘱する。

6. 平成21年度役員について

(1) 平成21年度役員選挙結果

東福寺選挙管理委員長より、以下のとおり選挙結果が報告され、了承された。

(1) 投票総数	74
(2) 会長選挙	
当選 原 量宏 (香川大学)	30
次点 吉田 晃敏 (旭川医科大学)	11
(3) 理事選挙 当選者は以下の12名。	
村瀬 澄夫 (東員病院)	酒巻 哲夫 (群馬大学)
吉田 晃敏 (旭川医科大学)	石塚 達夫 (岐阜大学)
東福寺幾夫 (高崎健康福祉大学)	鎌田 弘之 (盛岡赤十字病院)
長谷川高志 (国際医療福祉大学)	辻 正次 (兵庫県立大学)
中島 功 (東海大学)	廣川 博之 (旭川医科大学)
木暮 祐一 (武蔵野学院大学)	吉川千恵子 (名桜大学)

(2) 特別幹事について

土橋康成日本テレパソロジー・バーチャルマイクロコピー研究会会長に特別幹事を委嘱したことが報告され、承認された。

(3) JTТА2010 大会長について

2010年の学術大会長として中島功理事(東海大学)が受諾されたことが報告された。

7. JTТА2009 田代祐基大会長あいさつ

2009年度学術大会の田代祐基大会長が準備状況を報告した。

2009年度 JTТА2009 in Kumamoto

大会長	田代 祐基(帯山中央病院)
事務局長	立石 憲彦(長崎県立大学)
事務局	河添 博幸(帯山中央病院)
日程	平成21年10月10日・11日
会場	熊本市くまもと県民交流館 パレア

8. JTТА2010 中島功大会長あいさつ

2010年度学術大会の中島功大会長から大会長受諾の挨拶があった。

以上。